

第38回

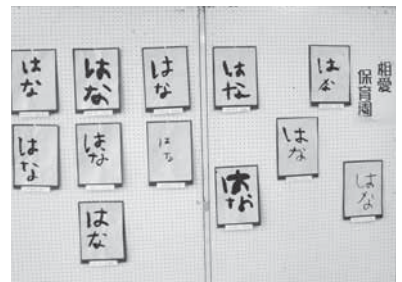
『まちセンおおだまつり』

3月13日(日)に「第38回まちセンおおだまつり」が開催されました。今年に入り、オミクロン株が流行し開催が危ぶまれましたが、感染症防止対策を講じ、無事開催することが出来ました。

当日は晴天にも恵まれ、たくさんの方々が来場されました。センター側入り口では「福祉ネットワークにじ」による販売。市民会館1階展示室ではJ.O.いんつ♪のお兄さん、お姉さんによる遊び。2階1号室ではレクリエーション協会による子どもの広場。3階集会所では毎年恒例の大田小学校児童に加え、大田幼稚園・相愛保育園・あゆみ保育園の園児達の作品も展示されました。研修室ではスクラッチアートの無料体験とカフェコーナーでほっと一息。4階ではセンター利用団体による作品の展示がありました。

午後からは中ホールにおいて芸能発表(ジョイフルステージ)が2年ぶりに開催されました。コロナ禍のため練習時間も少なくなりましたが、出場団体は4団体。ハーモニカ・民謡・ミュージカル・よさこい踊りと大変盛り上がりました。来年はもっとたくさんの団体が出場できることを願っています。

開催にあたって各自自治会より、準備や片付け、センターと会館の入り口で受付のお手伝いをしていただきありがとうございました。



まちセンおおだ

No.229

発行 大田まちづくりセンター  
(TEL.82-6240)  
印刷 株式会社 急行印刷  
(TEL.82-9595)



夕焼小焼

▼この4月から新年度がスタートします。なぜ新年度は4月スタートなのでしょう。か。「暦年の区切りの1月でいいじゃないか」と思われる方も。調べたところ「江戸時代の年貢」が起源らしい。当時国に収める主な納税者は稲作農家だったこと、米の現物納だったが、明治には現金で納める「金納」に変更されたことで「米の収穫↓現金↓納税↓国が金を徴収↓予算編成を組む」この手順に時間がかかり、その為、会計年度のスタートが遅くなり4月始まりとなったらしく、公官庁、学校も新年度が4月始まりとなり、一般企業も国に合わせたという。

▼今年度は紛争、また新型コロナウイルスの影響で物価高ラッシュがスタートします。知恵を絞り家計対処していきましょう。

(敏)

職員紹介

・原 敏彦(センター長)  
・釜田 彰(1日職員)  
・小林美鈴(1日職員)  
・三谷信介(半日職員)

令和4年度も昨年度と同メンバーです。  
4人で力を合わせて大田町のまちづくり活性化の向上に努めて参ります。  
皆さま方のご支援ご協力を宜しくお願い致します。

# 大田町民見協だより

大田町社会福祉協議会

## 放課後児童クラブの様子

放課後児童クラブは「放課後児童健全育成事業」として児童福祉法に基づいた事業です。保護者が仕事のため家庭において見守ることができない小学児童に対して、放課後生活を保障するのが放課後児童クラブです。1年生から6年生の放課後生活を保障しています。

大田町には、「大田わんぱく児童クラブ」、「ラブリー児童クラブ」、「あゆみ児童クラブ」、「いきいき児童クラブ」の4児童クラブがあります。

1日の学校を終えた児童は解放感にあふれて「かえりました!」といって児童クラブにやってきました。教室で机に座って「いい子」をしていた子どもたちは、児童クラブでは思う存分わんぱくぶりを発揮し



を存分わんぱくぶりを発揮し

ます。ケンカは絶えませんが仲直りも早いです。温かくなると泥遊びに夢中になり、虫たちが出てくる頃には虫取りに目を輝かせあちこちを捜しまわります。異年齢の子どもたちが笑い、ぶつかり、泣き、助け合いながら生活しています。家庭、学校、児童クラブと子どもたちは、3つの生活時間を経験して成長していきます。

今年も新1年生が4月1日から児童クラブで生活を始めました。初日はお母さんとの離れがたさを体で訴えていた児童も、上級生がやさしくしてくれたりしてすぐに慣れていきます。

大田わんぱく児童クラブでは庭の桜が満開で、コロナ感染防止を徹底し桜の下でお茶会(野点)をしました。お茶の先生をされている運営委員さんの協力で、子どもは一人一人作法を教してもらいながら、お茶をたてました。普段のわんぱくぶりと違った子どもたちの落ち着いた姿に職員は目を細めました。児童クラブでは経験を豊かにすることを大事にしながら放課後保育を行い、保護者が安心して仕事ができるよう努めています。

【文責】大田わんぱく児童クラブ

運営委員長 青木正三

## 新任の民生委員児童委員紹介

### 大田町民見協だより ④6

大田町民生委員・児童委員協議会

【柳ヶ坪・大坪地区】

新任 田原光夫さん

14年にわたって柳ヶ坪・大坪地区の民生委員児童委員であった渡辺一文さんの後任として田原光夫さんが2月1日、厚生労働大臣、島根県知事から委嘱されて委員とられました。

前任の渡辺さんは、2007年(平成19年)に委員となり地域福祉

## 2022年は民生委員の改選年度です

民生委員は3年任期で改選されます。今年が3年任期の最終年となり、12月1日が改選日となります。大田町の民生委員は定数25名ですが、現在24名の委員で活動しており、残念ながら山崎一地区は欠員状態が続いています。改選時には25名の委員がそろふことを願って止みません。

民生委員・児童委員は住民への寄り添い、見守り、身近な相談、なんとかしてくれる存在として100年を越えて制度が維持されてきました。高齢化、核家族化、少子化という今日あって、民生委員の存在は

の推進に貢献されました。住民の状況把握、相談等の助言、専門機関へつなぐなど長年のご尽力、まことにありがとうございました。田原光夫さんは、大坪自治会の所属ですが柳ヶ坪自治会を含めたこの地区の福祉推進の要として、これまでの豊かな経験を生かし、活動していただきます。担当地区のみなさま、町内のみなさまどうかよろしく願います。

ますます大切となっています。存在することによって安心感を生む大事な委員です。民生委員になるための資格などはありません。地域福祉の増進のため少しでも役立てばという気持ちがあれば十分です。

各自治会においては担当区の委員改選に向けて何とぞご協力をよろしく願います。



# 定期利用団体の紹介

## 絵本サークル

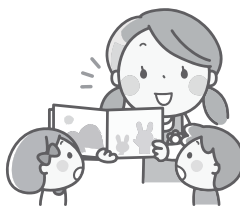
古谷照子



私たちは、新日本婦人の会で絵本サークルをたちあげました。図書館や学校・保育園などで読み語りをしている人や、絵本が大好きな人の集まりです。月1回の例会では、絵本を読んだり紹介をしたりします。又、読み語りの経験や子どもたちの様子などを交

流しています。

新しい絵本に出会う楽しみもあります。誰でも参加大歓迎です。ぜひ一度覗いてみてください。例会は第4水曜日です。



## 水墨画同好会

黒の濃淡で表現する水墨画教室で一喜一憂しながら楽しいひとときを過ごしています。

講師先生は清水泉州先生、江津市より来ていただいています。

先生は現在、新日本美術協会会員講師、審査員と多忙な日々の中、作品では、受賞作品も多く中でも桜の老木、松韻等大賞を受賞されています。

そんな立派な先生にご指導いただく事20数年。以前は1か月2回の来会が現在は1回。首を長くして待っています。

高齢でありながら、も飄々としたお姿で、やさしく丁寧で、ひ



とりひとりの筆運びを大切にしながら、強く・太く・細く・やさしく・薄く・濃くと、ご指導してください。先生の一筆で、失敗も成功の作品に仕上がりが、”頑張る気”をもらえる先生です。

作品は、地域主催の文化祭・福祉展・水墨画同好会・新日美島根支部展等へ出品するも楽しみます。

高齢化となり会員も少なくなりつつあります。みなさんご一緒に楽しんでみませんか。

## 静和会

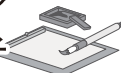
私たち「静和会」は、書道勉強しているグループです。大田まちづくりセンターを会場に、毎月第1、第3、第4水曜日の夜に勉強しています。

「静和会」は、今から30年前に、島根県の書道の発展に貢献された書家「静間壺中」先生が主宰しておられた書道教室の名前です。

これまで、たくさんの方が加入しておられましたが、現在は、大人4人、子ども3人の小さな会です。毎月、書道誌「開眼」の課題(作品、漢字、仮名、細字、ペン字)を勉強しています。なかなか、納得のいく作品が書けません、皆で批評しながら、楽しく

## 墨彩会・墨遊会の活動について

森山彩子



会員は、現在9名です。はじめから10数年がたち参加者も半数になりました。今、会員が取り組んでいることをお話しします。

ごく身の回りにある草花や野菜などに目を向け、よく観察し、自然のもつ生命力や不思議さを感じ取り、それを表現しようとしたものです。

「下手でいい自分流に」を合言葉に描こうとしています。

それを、墨の特性を生かして、短時間で表現しようとしたものです。墨のもつ濃淡や、にじみやかすれなど工夫して、自分流に描こうとして

勉強しています。

また、「大田まちセンまつり」や「大田市文化祭」に作品を出品し、皆さんに見ていただいています。

「静和会」では、現在、会員を募集中です。皆さん、私たちと一緒に書道を楽しみませんか？

連絡先 森山 祥朗

☎090-1101511848



います。

楽しくのんびりとお話したり、本気で観察し、筆が止まって苦しんだりです。

でも、人が描いた作品を模写するのではなく、あくまでも**自分の感性**で描くことが大切であると話し合っています。

自分が描いてみて、人の作品のすばらしさや、色々気づくことができ、展覧会などで、今まで以上に感心や感動が深まったと話し合いながら、月2回の作品作りを行っています。

この1年半は、コロナ禍のため、休みがちでした。昨年10月に第10回になる合同展を予定していましたが、これも中止としました。

今年是非、第10回合同墨彩画展を開催できればと思っています。



# 大田まちづくりセンター

## 各種講座案内



講座名	内 容	参加対象・人員	開 催 予 定	時 間
子ども手芸教室	作品作りを通じて手作りの楽しさを味わいます	小学生 30名 A・B各15人 材料費 1,000円	5月から2月迄 土曜日 A・B各8回	午前10時～ 午前11時30分迄
俳句教室	初心者入門コース	一般 20名	5月から3月迄 原則、毎月第3金曜日	午後1時30分～ 午後3時30分迄
クラフトテープ 手芸教室	今からクラフト手芸をやりたい初心者の方を募集	一般 10名 要材料費	5月26日から計6回 原則、毎週木曜日	午前10時～ 午後12時迄
陶芸教室	陶芸の楽しさと仲間づくり	一般 10名 要材料費	5月から毎週水曜日 計10回	午前10時～ 午後12時迄
古典文学講座	『蜻蛉日記』を楽しく学ぶ	一般 30名 要資料代	5月から毎週火曜日 計10回	午後7時～ 午後8時30分迄
ポーチ作り教室	ポーチ作りを通じての仲間づくり	一般 10名 要材料費	8月以降 計4回	午後から (詳細未定)
門松作り	玄関内に飾れるような「小振りの門松」を作成	一般 10名 要材料費	12月23日(金)	午前10時～ 午後12時迄

\*各教室ともに、定員になり次第、締め切らせていただきます。  
\*希望者が少ない時は、取りやめる場合があります。  
\*開催場所は、大田市民センターです。

お問い合わせ・申し込み先は、  
大田まちづくりセンター(☎82-6240)迄

### “センター使用料金の改定”

令和4年4月から3階・集会室の  
使用料が変更になりました。

『改定前』 使用料 297円/1時間  
冷暖房費 59円/1時間

『改定後』 使用料 **319円/1時間**  
冷暖房費 **63円/1時間**



よろしくお願いたします

### 大田町社会福祉協議会へ

ご寄附ありがとうございました  
地域福祉のために  
使わせていただきます

★香典返し(2月分)

京都府 河上 隆 志 様  
(天神2 母 トミ子様)



### ◆5月～6月の主な行事◆

5月

3(火)～5(木) 祝日(休館)  
21・28(土) 子ども手芸教室  
18・25(水) 陶芸教室  
20(金) 俳句教室  
24(火) 古典文学講座  
26(木) クラフト初心者

6月

1・8・15・22・29(水) 陶芸教室  
2・9・16・23・30(木) クラフト初心者  
7・14・21・28(火) 古典文学講座  
11・25(土) 子ども手芸教室  
17(金) 俳句教室

